

放課後等デイサービスにおける自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月18日 事業者名:トライアングル両替町教室

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	3	3	0	利用者が多い時は少し狭く感じます。時間差の登所なので、うまく空間を使えるよう配置等を考えています。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	5	1	学生スタッフが安定して勤務できるように、職員の配置を考えています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	子供のエレベーター使用の際は、スタッフがついていく配慮をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	4	2	0	職員間で情報共有できるように記録を残し、回覧ファイル、個人ファイルでいつでも確認できる様にしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	年に1回のアンケートを行い、保護者の意向の把握確認を行います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で紹介しているか	6	0	0	ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	本年度は性教育の講師を迎えて幼少期～思春期の性教育の研修を法人内研修を2回実施しました。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	1	計画書を見直す意見を出し合う時間を以前より増やすことができるようにスケジュールを組んでいくよう努めます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	職員全員で情報共有・話し合い、活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	お子様の希望も取り入れながら、活動プログラムを職員全員で立案しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	休日や長期休暇になると、子どもたちの要望や課題の量が変わるので、それを踏まえてプログラムを作成しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	当日の様子や、同じ時間帯にいる子どもの相性を見て、個別だけでなくボードゲームで集団で遊ぶ等の計画を立てています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0	支援後の振り返りの時間は少ないですが、学生スタッフも含め記録の時間確保に努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	個別支援の目標に合わせた記録を残すため、職員や学生スタッフには、毎回対応する子の目標を伝え、その目標に沿った記録ができるようにしております。
関係機関 や保護者 との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	6ヵ月計画期間ごとに事例を共有し、計画の見直しが必要か判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	0	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	管理責任者だけでなく、必要の際には、支援員も参加し、日々の支援についてや最近の様子を細かく伝えていきます。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	3	0	学校と連絡をとったり、学校のホームページをチェックし、こまめに情報収集をし今まで以上に連絡調整を図ります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	現在、医療ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	2	保護者様の希望に応じて、情報収集を張っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	—	—	—	現在、対象のご利用はありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0	静岡大の専門家より助言をうけ、研修を行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	4	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	4	
保護者	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	保護者様との面談の機会を作り、情報共有の場を増やします。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	0	
	㉚	運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約の際に説明させていただいております。

への説明責任等	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	日々の送迎時に、やり取りの中でアドバイスをお伝えしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	4	2	0	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	玄関に投書箱を設け、ご意見等あった際には投書していただけるように準備をしております。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	2か月に1回、トライアングル通信を発行し、活動内容をお伝えさせていただいております。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報の書類は施錠して管理しております。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	0	4	
	非常時の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0
㉙		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	0	毎月、避難訓練を実施しております。
㉚		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0	定期的に虐待防止の研修を実施しています。
㉛		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	2	契約の際、事前に説明をさせていただいております。
㉜		植物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	2	4	0	食品提供はしておりません。
㉝		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか、	4	2	0	事例を具体的にあげ事例集を作成し、職員間で共有しております。